



既知の問題

- 概要 (1 ページ)
- ESXiホストがロックダウン モードになっている (1 ページ)
- オフラインアップグレードでのクラスタ起動コマンドエラー：ノードを利用できません (Node Not Available) (2 ページ)
- vCenter の問題によりノードがアップグレードに失敗する (3 ページ)
- クラスタ アップグレード後に vCenter プラグインで [Upgrade (アップグレード)] ボタンが表示される (3 ページ)
- VCSA アップグレード後クラスタの登録に失敗する (3 ページ)
- UCS をアップグレードするオプションが HX Connect に表示されない (4 ページ)
- 事前アップグレード後に HX Connect への接続が失われる (4 ページ)

概要

この章では、Cisco HyperFlex のアップグレードプロセス中に発生する可能性のある一般的な問題のトラブルシューティングに役立つ情報を示します。

ESXiホストがロックダウン モードになっている

説明

ESXi ホストがロックダウン モードの場合は、アップグレード前の検証が失敗し、エラーメッセージ `[auth cancel]` が表示されます。

アクション: ESXi ホストでロックダウン モードを無効にし、アップグレードが成功したら有効にします。

ロックダウン モードの有効化または無効化

HX Connect を使用

1. HX Connect にログインします。
2. 左側の [Navigation] ペインで、[System Overview] を選択します。

3. システムの概要] タブで、アクションドロップダウンリストからの有効化またはコントローラ VM へのアクセスを無効にする管理者として、SSH を使用します。

vSphere Web クライアントの使用

1. vSphere Web クライアントにログインします。
2. vSphere Web Client のインベントリでホストを特定します。
3. [Manage] タブをクリックし、[Settings] をクリックします。
4. [System] で、[Security profile] を選択します。
5. [Lockdown Mode] パネルで、[Edit] をクリックします。
6. [ロックダウンモード (Lockdown Mode)] をクリックして、いずれかのロックダウンモード オプションを選択します。

オフラインアップグレードでのクラスタ起動コマンドエラー：ノードを利用できません (Node Not Available)

Description

オフラインアップグレード後、VMware EAM の問題により、一部のコントローラ VM が再起動しないことがあります。stcli start cluster コマンドが「Node not available」というエラーを返します。

アクション：コントローラ VM の電源を手動でオンにして、ストレージクラスタを起動してください。

手順

-
- ステップ 1 コントローラ VM の電源を手動でオンにします。
 - a) vSphere Web クライアントにログインします。
 - b) 電源がオンになっていないコントローラ VM を見つけ出します。

ナビゲータで [vCenter Inventory Lists] > [Virtual Machines] > [vm] を選択します。

ストレージコントローラ VM の名前には、stctlvm というプレフィックスが付きます。
 - c) 右クリックするか、または [Actions] メニューから、[Power] > [Power On] を選択します。
 - d) すべてのストレージコントローラ VM の電源がオンになるまで、この手順を繰り返します。
 - ステップ 2 ストレージクラスタを再起動します。
 - a) 任意のコントローラ VM のコマンドラインにログインします。
 - b) コマンドを実行します。

```
# stcli クラスタ開始
```

vCenterの問題によりノードがアップグレードに失敗する

Description

オンラインアップグレード中に、vCenter デーモンがノード上でクラッシュすることがあります。クラッシュした場合は、ノードで HX メンテナンス モードを開始できません。HX メンテナンス モードが開始されないと、ノードでアップグレードを完了できません。vCenter が正常に機能している他のすべてのノードでは、アップグレードが完了します。

アクション：影響を受けたノードでアップグレードを実行し直してください。

1. vCenter の問題を修正します。
2. 影響を受けたノードでアップグレードを実行し直します。

クラスタ アップグレード後に vCenter プラグインで [Upgrade (アップグレード)] ボタンが表示される

説明：

クラスタが HXDP リリース 3.5 にアップグレードされた後、vCenter プラグインは [upgrade (アップグレード)] ボタンを表示し続けます。

アクション: この問題が発生した場合は、vCenter クリーンアップを実行します。

VCSA アップグレード後クラスタの登録に失敗する

[説明 (Description)]

VCSA のアップグレード後、アップグレードされた vCenter へのクラスタ登録は、コントローラ IP が vCenter に入力されないため失敗します。IP が VC で入力されない場合、VCSA アップグレードにすぐに従う HX へのアップグレードが発生し、IP が取得できないため失敗するという複数の NIC を持つドッカー VM の既知の問題です。

アクション: コントローラ VM に Web コンソール srセッションを開き、トリガします。

手順

この問題を回避するために提案された 3 つの手順があります。

- a) VMRC/web コンソールをゲストに対して起動し、すべての IP アドレスのリストを表示します。
- b) ホストに直接接続し、仮想マシンのすべての IP を識別または検索します。

詳細については、VMware KB の記事「[vCenter アップグレード後にサマリ ページに VM の IP アドレスがすべて表示されません](#)」を参照してください。

UCS をアップグレードするオプションが HX Connect に表示されない

説明：UCS をアップグレードするオプションは、HX Connect には表示されません。

アクション：すべてのバックエンドサービスが稼働していることを確認します。

1. StNodeMgr が ESX クラスタで実行されていることを確認します。
2. stMgr が ESX クラスタで実行されていることを確認します。
3. いずれかのサービスが停止している場合は、<service-name> を実行して開始します。
<service-name> は stNodeMgr または stMgr または Stmgr Esvc です。

事前アップグレード後に HX Connect への接続が失われる

説明：HX 3.5 (2g) から HX 4.0 (2a) へのアップグレード前の手順の後、HX 接続への接続が失われました。アップグレード中に、アップグレードのソースバージョンに期限切れの証明書がある場合、ブラウザはアップグレード前の手順を実行した後にユーザーをログアウトします。サーバの証明書が事前アップグレード後に変更されたため、これは承認された安全な動作を承認します。

アクション：ブラウザを更新し、再度ログインします。